

浅井北だより



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆

令和8年 2月号

大きく伸びる子どもたち！！

3学期が始まってから寒さが一段と厳しくなり、風が吹くとより一層寒さが増します。1月中旬から下旬にかけて今シーズン最強で最長の寒波が到来し、その間には雪が降り積雪もありました。雪を見ると子どもたちの表情は笑顔いっぱいとなり、道すがら雪を集めて雪玉を作ったり、ふちに寄せられている雪に乗って踏んだりして遊んでいました。ただ残念なことに、昨年のような積雪にはならず、雪遊びを期待していた子どもたちはとてもがっかりしていました。

1月中旬からは「リズムなわとび」週間を実施しました。午前中の長い休み時間になると、多くの子どもたちが運動場に出て、音楽に合わせて「リズムなわとび」にチャレンジしていました。「リズムなわとび」には級があり、上位級を目指してがんばっている子、できるようになった級を完璧にできるように練習を重ねる子、友達と技の確認をして技能を高める子など、実に様々な様子がうかがえました。それぞれの子が課題や目標をもって取り組んでいる姿に感心するとともに、向上して行ってほしいなと願っていました。



1月31日には「学習発表会～文化の部～」を開催しました。当日は、とても多くの保護者の方に参観いただき、誠にありがとうございました。今年度の学習発表会は、保護者の方にも子どもたちの近くで参観していただくこと、これまでに学習してきたことを全員が発表するという形で進めました。知識や技能を身につけるといったインプットの力も大事ですが、発表したり表現したりするアウトプットの力をつけることも、これからの時代には大切なことです。その点を踏まえて、それぞれの学年が、それぞれの特性や力量を生かして発表方法や内容を工夫して取り組みました。調べ、学んだことを画用紙やプレゼンテーションソフトを使って表現したり、自分の言葉で原稿を考えて発表したりしました。授業で学び、身につけた技を披露しているシーンもありました。練習段階から緊張した様子でしたが、学級担任と相談しながら練習を進めていくうちに自信をつけ、本番では立派な発表をしていました。学習発表会だけにとどまらず、様々な機会を生かしてアウトプットする力をつけていけたらなと思います。



2月に入り「あったか読書週間」が始まりました。年に2回ある読書週間時には、図書委員は「少しでも図書館に来てほしい、本を読んでほしい、読書の幅を広げてほしい」との思いで、様々な企画を催しています。今回は「図書館ビンゴ」「ペアの読み聞かせ」を実施します。「ペアの読み聞かせ」は、低学年の子が読んでほしい本を、高学年のペアの子が読み聞かせをするという内容です。本校が取り組んでいる「ペア交流」の要素も入れてくれました。これを機に本を読む習慣ができるといいなと思います。



大きな行事、小さな行事、自然などを通して、子どもたちは様々な体験をし、心を大きく成長させていきます。目に見えないことですし、成長がすぐに見て取れるわけではありませんが、日々の行動のちょっとしたしぐさなどに変化が表れてきているように思います。今後も体験や挑戦を大切にしながら、子どもたちの成長を応援していきたいと思います。

<令和7年度 交通安全年間スローガン 警察庁長官賞>

あせらずに 青になっても 再確認